

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Gコート 第4試合 本庄総合公園体育館(シルクドーム)

チームA		10 - 12 18 - 24 12 - 28 17 - 13		チームB
就実	57		77	県立津幡
岡山				石川

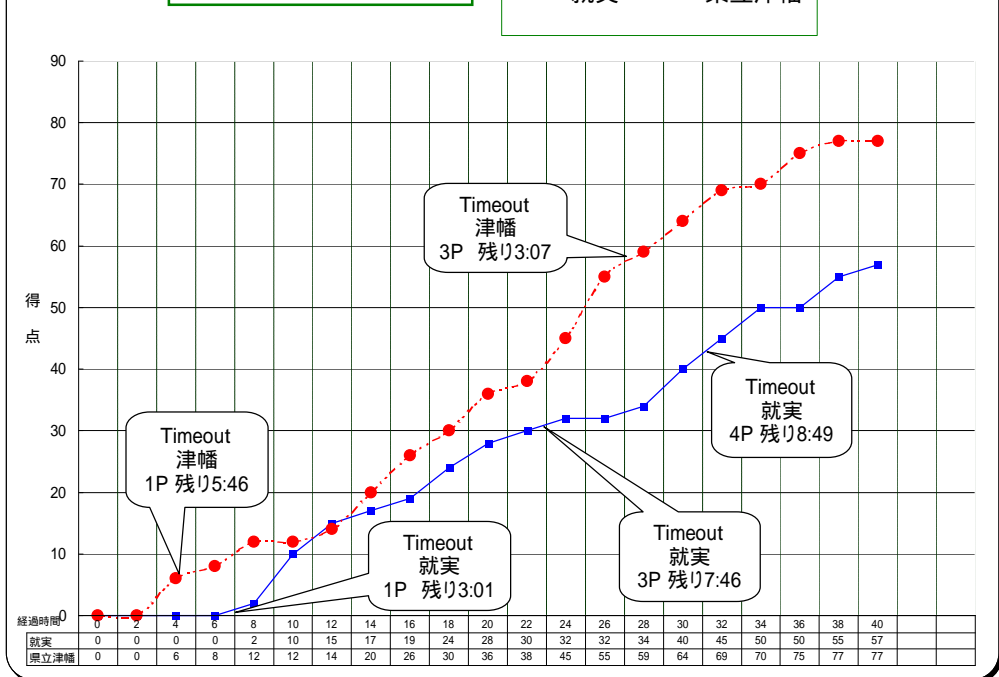
就実

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	小田 沙綾	✓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
5	藤野 奈実	✓	8	2	8	1	7	0	0	1	3	3	3	3	1	0	40
6	原 迪子	✓	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
7	岸本 直子	✓	15	3	7	3	6	0	0	1	3	2	0	0	0	0	19
8	正本 あすか	✓	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
9	田村 直子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	阿部 真衣	✓	9	1	1	3	1	0	0	5	2	8	1	0	0	0	25
11	丹下 真帆	✓	3	1	6	0	2	0	0	1	2	1	0	0	1	0	32
12	赤木 優美	✓	14	1	1	5	7	1	1	1	3	0	1	2	2	1	25
13	犬飼 ひろ美	✓	8	0	0	4	10	0	0	3	0	7	7	4	5	2	38
14	高田 友里		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15	植村 円香	✓	0	0	0	0	4	0	0	3	1	1	3	0	0	0	14
コーチ	佐原 雅明									0	2	10					
出場: ×は先発、/は出場			57	8	24	16	37	1	1	15	17	32	16	9	9	3	200
確率			33.3%	43.2%	100.0%	計		49									

県立津幡

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	田村 香里	✓	8	1	4	2	6	1	2	0	1	3	0	2	4	0	31
5	橋本 祐紀	✓	4	0	0	2	6	0	0	0	3	0	0	0	1	0	7
6	小宿 咲	✓	26	2	3	8	12	4	8	1	2	6	2	2	3	1	28
7	篠田 靖子	✓	4	1	3	0	3	1	2	0	0	0	0	2	1	0	8
8	能谷 楨	✓	2	0	0	1	3	0	0	2	2	6	3	1	1	0	29
9	八坂 佳枝	✓	8	0	2	3	6	2	2	0	2	4	1	1	2	0	19
10	道輪 まなみ	✓	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7
11	竹内 亜希乃	✓	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	2	5
12	堀 恵里加	✓	2	0	0	1	1	0	0	1	1	1	2	0	0	0	6
13	大山 祥乃	✓	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
14	鹿肝 むつみ	✓	12	4	8	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	0	23
15	東田 愛里沙	✓	11	1	7	4	6	0	0	1	2	5	2	2	2	0	34
コーチ	正元 喜博									0	3	2					
出場: ×は先発、/は出場			77	9	28	21	48	8	14	7	17	30	11	12	16	3	200
確率			32.1%	43.8%	57.1%	計		47									

2分毎による得点の推移



戦評

5年ぶりのインターハイ出場となる就実が、10年連続出場の津幡と対戦する。第1P、両チームともにハーフコートマンツーマンでスタート。お互い堅さの見える中、先制したのは津幡、開始5分で6対0とする。一方の就実は約7分間ノーゴールだったが、#10阿部がシュートを決めると、終了間際に同じく#10阿部と#5藤野の3Pで10対12と1ゴール差まで追い上げ終了。第2P、落ちつきを取り戻した就実はシュートが決まり出し、試合の行方はわからなくなる。タイムアウト後、就実はマンツーマンプレスに出るが、津幡#14鹿肝の2連続3Pで19対26とされる。その後は点の取り合いとなるが差は縮まらず、28対36と8点ビハインドで前半終了。第3P、津幡がオールコートマンツーマンプレスをかけ、43対30とつき放すと、就実はたまたまタイムアウト。#12赤木が意地のドライブインを決めるも、流れは津幡にあり、#6小宿の13得点で一気につき放し、64対40と大量リードを奪う。第4P、就実も最後まで諦めず、ゴールを狙ったが、57対77と津幡が圧勝した。

主審	穴倉 陵太	副審	篠田 好恵	戦評	大宮 史子 (埼玉県高体連)
----	-------	----	-------	----	----------------

3P: スリーポイントシュート, 2P: 2ポイントシュート, FT: フリースロー, OF: オフェンス, DF: ディフェンス, TO: ターンオーバー, ST: スティール, AS: アシスト, BS: ブロックショット